



CSP 2100 のサンプルファイルで使用される変数リスト

ユーザデータファイルを作成する場合や ESC を設定する場合、サンプルファイルで使用されている次の変数リストの値を準備する必要があります。

表 1: 変数リスト

変数名	目的
VAR_TIMEZONE	ESC クロックで使用されるタイムゾーン
VAR_SERVICE_NAME	CSP の ESC サービス名
VAR_NTP_SERVER	NTP サーバの IP アドレス
VAR_NETWORK1_NETMASK	eth1 インターフェイスのネットマスク (デュアルインターフェイス ESC)
VAR_NETWORK1_NAME	ESC の eth1 インターフェイスが存在する CSP 上のネットワーク名 (デュアルインターフェイス ESC)
VAR_NETWORK1_IPADDR	eth1 インターフェイスの IP アドレス (デュアルインターフェイス ESC)
VAR_NETWORK1_GATEWAY	eth1 インターフェイスのゲートウェイ (デュアルインターフェイス ESC)
VAR_NETWORK0_NETMASK	eth0 インターフェイスのネットマスク
VAR_NETWORK0_NAME	ESC の eth0 インターフェイスが存在する CSP 上のネットワーク名

変数名	目的
VAR_NETWORK0_KADVRI	HA に使用される VRRP ID。HA ペアのサブネット内で一意である必要があり、両方の ESC で使用されているものと同じ値である必要があります。 範囲は 1 ~ 254 です。
VAR_NETWORK0_KADVIP	現在のアクティブ ESC に接続する HA ペアの VIP
VAR_NETWORK0_IPADDR2	他の ESC の eth0 インターフェイスに割り当てられた IP アドレス
VAR_NETWORK0_IPADDR	ESC の IP アドレス (eth0 インターフェイス)
VAR_NETWORK0_GATEWAY	eth0 インターフェイスのゲートウェイ
VAR_NAMESERVER_IP	DNS サーバの IP アドレス
VAR_LOCAL_HOSTNAME	ESC のホスト名
CSP_IP_ADDRESS	使用する CSP 2100 の IP アドレス

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。